

令和4年度 指定管理施設評価票

1 基本情報

(令和5年3月31日時点)

施設名	港区立障害保健福祉センター						
指定管理者	社会福祉法人友愛十字会						
指定期間	令和 2 年 4 月 1 日 ~ 令和 12 年 3 月 31 日						
募集方法	公募	グループ化の有無	-	利用料金制の採用	○	使用許可権限の付与	-
施設所管課	保健福祉支援部障害者福祉課						

2 職員体制

(単位：人)

	正規			非正規			委託(シルバー人材センター等)	合計
	常勤	非常勤		常勤	非常勤			
職員数	97	97	0	16	0	16	0	113
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考	
正規・非正規職員の退職者数		13	14	12				

3 指定期間における事業実績

事業実績	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考
講座・講演会参加者数(人)	719	946	1,132			
会議室(プール含む)貸出件数(件)	4,719	5,520	8,184			
短期入所(人)	1,397	1,760	1,995			

4 指定期間における経費実績

(単位：円)

項目		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考
経費実績	収入	875,532,093	1,056,614,004	1,118,980,833	0	0	
	指定管理料(清算後)	673,213,046	809,221,313	836,795,978			
	利用料金収入	199,030,545	243,673,102	275,642,911			
	その他収入	3,288,502	3,719,589	6,541,944			事業収入
	支出	875,532,093	1,043,041,387	1,099,630,353	0	0	
	職員人件費	441,998,440	520,051,141	545,303,956			
	光熱水費	40,886,134	45,319,410	59,927,018			
	修繕費	14,028,253	14,783,090	11,922,973			
	事業運営費	279,471,976	362,597,743	378,131,988			
	施設管理経費	91,894,290	93,037,003	97,091,418			
	その他経費	7,253,000	7,253,000	7,253,000			
	差引収支額	0	13,572,617	19,350,480	0	0	
年度協定書で定める指定管理料	707,743,997	843,850,939	843,125,852				

5 管理運営状況に対する評価

項目	評価視点	指定管理者による評価	区による評価		
			評価	加算	点数
【施設の維持管理】	① 設備機器の保守管理	仕様書等に従い、適切に設備機器の保守管理が行われ、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	×1	5 / 5
	② 清掃及び衛生管理	仕様書等に従い、適切に清掃及び衛生設備の保守管理が行われ、施設が清潔に保たれていたか。	5 / 5	×1	5 / 5
	③ 修繕対応	迅速に修繕がなされ、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	×1	5 / 5
【事業運営】	④ サービスの向上	事業計画書で定めた事業を適切に実施するとともに、公募時の提案や利用者の声を事業に反映するなどサービス向上を図っていたか。	5 / 5	×5	15 / 25
	⑤ 職員配置	事業計画書等で定めたとおり、必要な知識や技能を持った職員が適正に配置されていたか。	5 / 5	×2	10 / 10
	⑥ 人材育成	施設長や職員に対する研修などにより、サービスの向上に向けたスキルアップに取り組んでいたか。	5 / 5	×1	5 / 5
	⑦ 労働環境	区が定める最低賃金水準額を遵守するとともに、ハラスメントが通報されないなど、職員にとって良好な労働環境が確保されていたか。	5 / 5	×2	10 / 10
	⑧ 安全管理・危機管理	施設の日常安全点検を実施するとともに、災害や事件・事故発生時の体制や対応の確立などにより、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	×3	15 / 15
	⑨ 個人情報保護・情報セキュリティ	個人情報や情報セキュリティの社内規程を整備し、区の規程とともに遵守して、適正に運用していたか。	5 / 5	×1	5 / 5
	⑩ 区施策への協力	高齢者や障害者の雇用促進、区内事業者の活用、施設の省エネ促進等、区の施策を理解し積極的に協力していたか。	5 / 5	×3	15 / 15
区による評価合計点					90 / 100

【各項目の評価について】

5点：当該項目に係る事項については、充実した取組が展開されていた。

3点：当該項目に係る事項については、概ね適切に取り組んでいた。

1点：当該項目に係る事項については、更なる取組の推進が必要であった。

※複合施設の入居施設等で、当該施設の指定管理者が設備機器の保守管理等を直接実施していない場合、

該当項目は「－：評価対象外」とします。

指定管理者による自己評価	<p>新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により中止していた行事や活動を感染対策徹底したうえで再開しました。3年ぶりにヒューマンがらぎまつりを地域の住民、団体、ボランティアと協働して開催することができました。</p> <p>港区障害福祉サービス事業等における医療的ケア実施要綱に基づき、医療的ケアを要する利用者（児）の受け入れを進め、人材育成に関しては、虐待防止等の内部研修の機会を増やし職員の資質向上に取り組みました。</p>
区（施設所管課）による評価	<p>各事業において、事業計画に基づいた運営ができていました。特に、新型コロナウイルス感染症に関する対応については、感染防止ガイドラインに基づいた感染症対策を実施するとともに、状況に応じて臨機応変に事業内容を見直して実施しました。また、区の要望にも柔軟に対応し、休憩場所の提供等課題に対して積極的に取り組んでいます。</p> <p>より魅力的な施設となるよう、サービス向上に向けた事業提案や職員の人材育成に指定管理者として積極的に取り組んでいくよう、区としても指定管理者を支援・指導します。</p>

6 評価

令和4年度の管理運営に関する総合評価

S

【総合評価について（項番5における区による評価合計点の得点率）】

S：施設の管理運営は特に優れていた（90%以上）

A：施設の管理運営は優れていた（80%以上90%未満）

B：施設の管理運営は適切に行われていた（60%以上80%未満）

C：施設の管理運営に改善が必要であった（60%未満）